

## 新川の水神碑と西随神 (唐湊1丁目)



田上川の川の流れを変え、鴨池から郡元に新しい水田ができた記念として水神碑を久保橋の近くに建立された。この水神碑から下流を新川と呼び、上流を田上川と呼ぶようになった。その隣に荒田八幡神社の四随神の一つ西随神の碑が、昭和26年に立てられた。

## 田上小学跡 (田上7丁目)



田上小学校は明治9年4月15日、薩摩国鹿児島郡田上村鍋ヶ宇都に誕生。校舎は藩主島津忠義公の養蚕室をいただき改修し使用した。「田上小学」の門札は西郷南州翁に書いていただいたもので、現在も田上小学校長室に大切に保管されている。

## 水車館機織場跡の碑 (田上1丁目)



島津斉彬公が創設した水力機織場すなわち「田上水車館」では、帆布や他の布類も織り、斉彬公自ら水車館に足を運び生産を奨励したと言う。1865年頃には約40人の職工が働き、藩内に織糸がなくなるほどの能率をあげた。

## 西郷野屋敷跡 (西別府町)



西郷南州翁は現大峯団地上の野屋敷に通い、農業に励んだと言われる。

## 玉川井堰記念碑 (田上8丁目)



玉川井堰は田上・武・荒田・中村・郡元の水田に水を引く用水として使用されていたが、今から150年ほど前の大雨で井堰は壊れた。その後地区の人々の努力で用水路として役目を果たしていたものの老朽化し、昭和9年再建工事の際、1830年頃の水神碑が見つかり、当時をしのいでこの記念碑が建立された。

## かごしま文化工芸村 (西別府町)



緑豊かな自然の中で、市民の皆様が陶芸・木工・染色・七宝・手芸などの創作活動に親しみ、これらを通じてお互いの交流を図ることを目的とし、様々なものづくりに利用できる施設です。

- 開館時間/9:30~18:00
- 休館日/毎週火曜日(祝日の場合は次の平日) 12月28日~1月4日
- 施設利用料/一般 1人1日につき200円  
児童生徒 1人1日につき100円
- 駐車場/54台 駐車料金無料

## 気軽にまち歩きしてみませんか。



～まちづくりはまず「まちを知り、人と出会う」ことから～

### 例1 のんびり散歩(町並みを見ながら)…バスを利用して好きなコースを

武中入口下(バス降車) 10分 → 田上水車館機織場跡の碑 15分 → 新川水神 20分 → 建部神社 10分 → 西郷武屋敷跡 10分 → 武の田の神 5分 → 宮田通商店街 10分 → 中央駅西口…自由に

### 例2 武岡ハイキング(景勝と芸術と自然を楽しむ)

柳田通(バス降車) 5分 → 建部神社 20分 → 武岡公園と長島美術館 5分 → 桃岡八田幽栖の地 15分 → 常盤トンネル 5分 → 西郷武屋敷跡 5分 → 中央駅西口から東口周辺、ショッピング…バス、市電を楽しむ

### 例3 田上川流域事業(旧跡の一つ一つを訪ね地域の歴史や今の様子を知る)約7~8キロ

新川水神 → 田上水車館機織場跡の碑 → 田上小学碑 → 吉満神社と保存樹 → かくれ念仏洞跡 → 玉川井堰記念碑 → 西郷野屋敷跡

### 例4 水に親しむ事業

西之谷ダム(現在建設中)とその周辺を活用した事業

### 例5 温泉と歩きとショッピング

バス停 → …温泉… → 西郷公園 → 中央駅ショッピング and 食 → 中央駅バス停から帰宅

### 例6 地域の公園ウォーキング(武町の場合)

柳田公園 10分 → 武公園 5分 → 西口公園 10分 → 西郷公園 10分 → 建部公園 20分 → 武の台公園(武岡公園)



- ・六月灯 7月15日 田上八幡神社(田上)
- 7月19日 建部神社(武)
- 吉満神社(田上)
- 7月27日 興照寺(武)
- ・広木虚無僧踊り(広木)
- ・田上上区棒踊り(田上)

